

シヨパン
— 孤高の天才の人生と
作品を追う —

YUKIO YOKOYAMA PIANO RECITAL

横山幸雄

入魂のシヨパン

〈ALL CHOPIN PROGRAM〉

2022.

10/22 [土] 愛知県芸術劇場コンサートホール
13:00開演 (12:15開場)

全6部 第1部 13:00 / 第2部 14:30 / 第3部 15:45 / 第4部 17:00 / 第5部 18:40 / 第6部 19:50 (21:30終演予定)

※各部の開演時間は予定です。※各部のプログラムにつきましては、裏面をご参照ください。

全席指定
(税込)

1日通し券(1・2階席) ¥10,000 ※各部出入り自由

各部券(3階席) ¥3,500

学生券(1日通し) ¥2,000

※未就学児入場不可

※学生券は9/22(木)より先着で販売開始。

詳しくは<https://cte.jp/yokoyama2022/>をご覧ください。26歳以下対象。当日学生証要持参。

5/19(木)12:00～先行予約開始! お申込みはこちら▶

一般発売7/1(金)11:00～

中京テレビ事業 <https://cte.jp/yokoyama2022/>
052-588-4477 (平日11:00～17:00)

愛知芸術文化センタープレイガイド 052-972-0430

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:216-516]

ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:42314]

e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>

名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755

セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート店頭

主催: CHUKYO TV お問い合わせ 中京テレビ事業 TEL052-588-4477
(平日 11:00～17:00)

この度、名古屋で初めて「入魂のショパン」の企画が実現します。
 午後の1時から夜9時30分まで、たっぷりショパンの世界に浸っていただきます。
 名曲と呼ばれる作品は多くの人の心を揺さぶりますが、作曲された時の作曲家の心情や時代背景などのバックグラウンドもその作品に大きな影響を与えているはずで
 そう考えると、ひとりの作曲家の作品をいちどきに時系列で並べていくことで、それらの作品を通して作曲家の生き様とその変遷を感じていただけるのではないかと考えました。
 美術の世界ではひとりの作家に焦点を当てた回顧展や展覧会がしばしば開催されます。それは、各国の美術館やコレクターから作品を集めることが出来れば成り立ちます。それによって、その作家のさらに深い部分を理解することが出来、作品に対する見え方もまた変わってくるのではないのでしょうか。
 一方で音楽の世界では、音楽というものが一瞬にして消え去るものの連続である瞬間芸術であることにより、聴衆の前でリアルタイムで演奏し続けなければならず、そのための準備や演奏し続けるために必要な集中力、体力などの様々な面から実現には多くの困難が伴います。今でこそショパンはポーランドを代表する世界的に知られた大作曲家ですが、ショパンが生きていた時代ワルシャワはロシアに占領され、つまり世界地図からポーランドの名そのものが消され、自分たち独自の文化を築いていくことも極めて困難な時代でした。
 そんな中、決して頑健ではなかった二十歳のショパンは父親の祖国フランスのパリに渡り、無国籍人として活躍した後、祖国に戻ることなく結核によって短い一生を終えます。
 そんな壮絶なショパンの生き様を、今回ショパンを代表するたくさんの作品を通して俯瞰して感じていただけるのではないかと思います。
 それによってより多くの方のショパンに対する理解が深まり、さらに深く大きな感動を与えることが出来るなら、演奏者としてもこれ以上ない幸せな時間となるはずで

——横山幸雄



© 斉藤 元

第1部 13:00
 ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 op.11
 ピアノ協奏曲第2番 ヘ短調 op.21
 【ピアノ独奏版】

第2部 14:30
 ロンド Op.1
 マズルカ風ロンド op.5
 3つのノクターン op.9
 12のエチュード op.10

第3部 15:45
 ノクターン 遺作 レント・コン・グランエスプレッシオーネ
 幻想即興曲 op.66
 4つのマズルカ op.17
 華麗なる大円舞曲 op.18
 スケルツォ第1番 op.20
 アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ op.22
 バラード第1番 op.23

第4部 17:00
 12のエチュード op.25
 24のプレリュード op.28
 スケルツォ第2番 op.31

第5部 18:40
 ソナタ第2番「葬送」 op.35
 バラード第2番 op.38
 スケルツォ第3番 op.39
 ポロネーズ第5番 op.44
 バラード第3番 op.47

第6部 19:50
 幻想曲 op.49
 バラード第4番 op.52
 ポロネーズ第6番「英雄ポロネーズ」 op.53
 スケルツォ第4番 op.54
 舟歌 Op.60
 幻想ポロネーズ op.61
 ソナタ第3番 op.58

※曲目と各部開演および終演時刻は予定です。変更になる場合があります。

横山幸雄(ピアノ) Yukio Yokoyama, Piano

第12回ショパン国際ピアノコンクールにおいて歴代の日本人として最年少で入賞後、常に第一線で活躍を続け、2021年にはデビュー30周年を迎えた。各地の一流オーケストラやアーティストとの共演で絶大な信頼と評価を得ると共に、10年にわたる東京FMの番組でのパーソナリティや、数十枚に及ぶCD制作などにおいても高い評価を得ている。東京オペラシティにて3日間にわたるショパン全作品240曲演奏会を行った他、余人の到達しえない憂いと深みを極めた「ショパン」の演奏で聴衆を魅了し続けている。東京文化会館大ホールでの2日間にわたるベートーヴェン生誕250年記念ピアノソナタ全32曲連続演奏会などの壮大な企画で注目を浴びる一方、自身がプロデュースするリストラテペガソやキメラ、ピアンカーラサロンでのより身近に音楽を感じられる機会を創出している。教育の分野では、後進の指導にも積極的に関わると共に、故中村絃子女史の後を受けての日本パデレフスキ協会会長を務める。現在、名古屋芸術大学特別客員教授、エリザベト音楽大学客員教授、山梨大学の各客員教授。

横山幸雄公式サイト <https://yokoyamayukio.net/>

■新型コロナウイルス感染症対策に関するご案内

ご来場いただく皆様に、安全に安心してご鑑賞いただけるよう、感染症拡大防止対策を徹底し開催いたします。中京テレビ事業HP <https://cte.jp/>の注意事項をご確認の上、ご来場ください。